

豊後大野市

第32号
豊後大野市農業委員会
令和7年2月28日

農業委員会だより



未来の農業について
真剣に議論！

「令和6年度 明日の農政を考える集い」を開催



昨年9月20日に開催した「明日の農政を考える集い」では、活発なグループワークが行われ、非常に多くの意見が交わされました。

これからの農地や農政について真剣に考え、未来に向けた農業政策について熱心に議論しました。

特に、持続可能な農業のあり方や地域の農業振興策、若手農業者の支援策など、今後の農業を支えるための具体的な提案が多数出され、充実した内容となりました。(橋本みゆき)

「令和7年度 豊後大野市農地等の利用の最適化推進施策等に関する意見書」 を市長へ提出

農業委員会は、将来の農政に反映させるため、農業委員会等に関する法律に基づき、昨年10月15日に「令和7年度 豊後大野市農地等の利用の最適化推進施策等に関する意見書」を市長へ提出し、令和7年度の予算編成に向けた意見交換を行いました。

意見書では、農業発展のために欠かせない新規就農者等の育成と支援策の強化や、農家の高齢化や鳥獣害等により農地の荒廃が進む中での農地集積のあり方等を強く提案しました。



令和7年度 農地等の利用の最適化推進施策等に関する意見書の内容

1 農地等の利用の最適化の推進について

- (1) 担い手への農地の集積・集約化に関すること
- (2) 新規就農者の参入に関すること
- (3) 遊休農地の発生防止・解消に関すること

2 農業振興対策について

- (1) 担い手の確保・育成に関すること
- (2) 農業生産基盤の整備に関すること
- (3) 有害鳥獣対策の強化に関すること
- (4) 自然災害対策に関すること
- (5) 女性農業者等の育成・確保について
- (6) 農業塾の開催について
- (7) 人材バンク制度の導入について
- (8) 海外に依存しない生産振興について

農政コラム

農業委員会の活動を
振り返って

先ずは農政委員会からの素晴らしい報告です。「農業者年金事業加入推進実績」各部門において優秀な成績を挙げ、この度、県域及び全国域での表彰を受けました。皆様にはご協力いただき衷心よりお礼申し上げます。

さて、新米取引価格が高騰しています。小規模米作農家の私も素直に有難く思います。しかし、資材価格の高騰。結果として私の生業はいわゆる『趣味の農業』と呼ばれる所となっている現状です。

40年ほど昔に読んだ外山滋比古氏の『思考の整理学』の一節を思い出しました。「人間はグライダー人間か飛行機人間かに大別できる。グライダーは風の力で、飛行機人間は自力で飛び上がる人。新しい文化の創造、情報化社会にあつては能動的な、自分で推進力を作り出す飛行機人間が求められている。」とありました。正に現在の情勢を予見していたのでしょうか？

農業委員会主催「各団体との意見交換会」における新規就農者皆様のご意見に新鮮さを感じました。その考え方、熱意、皆さんは正に飛行機人間と思えました。

今年は「巳年」、私も年男。脱皮して新たなチャレンジをすべく、故障がちなエンジンをオーバーホールしグライダーから飛行機へ。先ずはセスナ機から目指そうかな!!。地域計画完成時にはテイクオフです

(廣瀬 正雄)

豊後大野市農地賃借料情報

令和5年1月から令和5年12月までの1年間に締結された賃借料の水準(10a当たり)は、下表のとおりです。

農地の区分	平均額 (円)	最高額 (円)	最低額 (円)
田	8,300	17,000	1,900
畑	17,600	41,300	2,900

(注) この表の金額は、あくまで賃借料の水準を示したものであり、実際に契約する際の目安や参考となるものです。

1. 賃借料を物納支給(水稻)している場合は、60kg当たり11,700円(令和5年産ヒノヒカリ1等米価)に換算しています。
2. 金額は、算出結果を四捨五入し、100円単位としています。
3. 「平均額」は、市内のデータ数により加重平均した値です。

視察研修に行ってきました!

私たち農業委員、農地利用最適化推進委員は、日々の活動において、自己研鑽を目的に昨年11月25日から26日に宮崎県に視察研修に行ってきました。

1日目は、綾町の有機農業の取り組みについて拝聴し、地元の農業委員会長をはじめ農業委員と積極的に意見交換をしてきました。

2日目は都城市に移動し、現在スマート農業を積極的に取り組んでいる「有限会社太陽ファーム」の広大な農地と効率の良い農地の使い方に驚嘆しました。

その後、竹を材料として、飼料、肥料等生産している「大和フロンティア株式会社」を見学。

竹の繁殖力の強さから、いたる所に浸食していく被害が日本全国的に問題となっている

昨今、伐採したくても費用がかかる等の理由から、放竹林化の解消が大きな課題となっていますが、その会社は無償伐採する事で、竹を材料として飼料・肥料化した「笹サイレージ事業」を実現化していました。

また、畑作においては土壌改良材として幅広く実証実験をされており、非常に良い結果も出ているそうです。肥料高騰の今、農家の負担が少しでも削減出来る、有機資材の使用を考えるべきだと感じました。

(小野不二夫)



好成績が続出!

第85回大分県畜産共進会の肉用牛の部が昨年10月19日に別府市において行われました。

県下から優秀な牛が勢揃い、豊後大野市からは8頭の牛が出品されました。

結果は、最優秀賞6頭、優秀賞2頭、その中で朝地町から出品された、羽田野天輝さんの牛が、第4区の主席に選ばれました。

また、昨年10月5日に行われた肉牛の部では2頭の牛が出品され、大野町の後藤泉さんの牛が最高位のグランドチャンピオン賞に選ばれました。

出品者の皆さん、昨年の夏は猛暑で大変だっただろうと思います。長い間の飼育ご苦労様でした。

(安藤大作)



九州・沖縄ブロック農業委員会女性委員研修会

昨年11月20日・21日に佐賀県で開催され、大分県からは豊後大野市2名を含め、15名が参加しました。佐賀県知事の挨拶では、佐賀県は食料自給率が95%の農業県で、女性の新規就農者が全体の1/4であり、13年前から、農業授賞式には夫婦ペアで受賞してもらっているということでした。また、日本全体で20年後の農業従事者は1/4に減少するという予測があるので、農業の分野でも女性の割合がもっと増えていくようにしなければならないとお話されていました。

この研修会の目的は、女性の登用率向上もありますが、農業委員会における女性農業委員の役割について学習し、「女だから…」、「農業は主に夫がしているから…」などと言わずに、消費者として、地域の一員として、積極的に業務に参加することを目指し、知識やスキルを上げるための研修会です。地域計画はもちろん、「食料・農業・農村基本法の見直し」、基盤法の改正による「農地所有適格法人の特例措置」、「農地法第3条の下限面積の撤廃による、農業を目的とはしない案件をどう阻止していくか」など、難しいテーマから、女性が得意とするコミュニケーションスキルのやり方など、多くの学びがありました。情報交換会では、佐賀弁ラジオ体操で体をほぐしてから、沢山の方から農業の問題についての工夫や改善例、その他様々な情報を交換し、中身の濃い二日間となりました。私は今回で5回目の参加となりましたが、行くたびに「まだまだ活動ができていないな」と反省します。女性委員の割合を増やすための研修会ではありますが、男性委員もこういった研修会があったらいいのになと思いました。

(後藤綾子)



全部門の上位を独占！

豊後大野市農業委員会は、昨年9月13日に行われた「令和5年度農業者年金事業の加入推進実績表彰」において、一般社団法人大分県農業会議より、『新規加入者の部』『目標達成率部門』で大分県下で第1位を、また、独立行政法人農業者年金基金より、『女性新規加入目標』の達成が全国で第2位となったためそれぞれ表彰を受けました。

さらに、『新規加入者数個人部門』では、農業委員の後藤綾子さんが大分県下で第1位となり表彰を受けました。

農業者年金は、厚生年金にかわる農業者のための「じぶん年金」です。今後も更なる推進を行い、農業者の福祉の向上に努めていきます。



東京で発表してきました！

本市は、農業者年金の新規加入件数等が大分県内でトップ、全国でも上位であることから、その取り組みについて、一般社団法人全国農業会議所が主催する「加入推進セミナー」で農業委員の後藤綾子さんが発表を行いました。

全国の農業委員会長等を前に堂々とした発表がされ、早速、より具体的な手法について全国から問い合わせがきているところです。

農業者年金は、農業者のために必要なものです。是非加入の検討をしてみてください。



農業をしていない市民の皆さまにもお知らせいたします

『明日の農政を考える集い』で見たこと

空き家ありませんか？

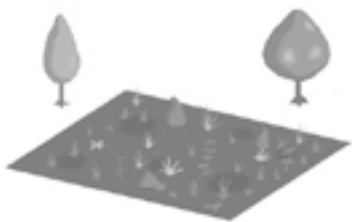
うちは田舎過ぎて、古すぎて、
盆や法事の際は親族が集まるから…



などの理由で空き家バンクに登録できない空き家を、農家さんは作業場として、または収穫時期だけの宿として、利用できたらと考えています。

空き家の活用を考えている方は、まずは区長さん、農業委員さんへ相談してみてください。また区長さんや農業委員さんは、区域以外の委員さんとも情報交換をお願いします。

耕作放棄地について



農業をしない子や孫への農地の相続などで、耕作放棄地が年々増えています。『こんな田舎で農業する人は、もう、おらんじゃろう』とは考えずに、農地の利活用にご協力ください。傾斜 20 度の中山間地でも、きちんと地域で集積を進めて合意ができれば、中間管理機構の助成金を使って、最新のスマート農業団地へ変わる事例もあります。田や畑などの農地を次の世代へつなげるために、お持ちの農地について集積の検討をお願いします。

鳥獣害対策について

近年は、野生動物の急増により、個々の鳥獣害対策では対応しきれない状況となっています。遠隔操作の大型箱わなでの群れの捕獲、ドローンを使つての夜間の生態調査など、最近ではIoTを利用した駆除方法も検証されていますが、予算面の問題等、多くの課題があります。まずは草刈を徹底するなど、地域全体での協力が必要です。

ジビエ料理の普及

衛生管理され販売されているジビエ肉は、高級食材として、また、アスリートの体作りに適した食材として、ホテル等で提供される程の美味しいお肉です。農業にも環境にも良いので、是非ご家庭でも利用してみてください。



夏のピラダレイノシシ



我が家風ルーローハン



鹿のガパオ風

第2回大分レディースハンタークラブジビエ料理コンテストで入賞されたメニューです。ご家庭でも挑戦してください。

ふるさとの大地を守る!

「新星アグリ★びと」



今回ご紹介するアグリ★びとは
いのうえあすか
大野町の井上明日香さんです。

広大な大地の中のピーマンハウスを訪ねてみると、笑顔がとても素敵な女性を見つけました。

明日香さんは、インキュベーション11期生の井上夫妻の娘さんで、昔から「いつか農業をしたい!!」という思いがあり、親子3人で始めるようになったそうです。

たくさんの夢を持つ明日香さんは、農業をしながら小さな和菓子屋さんを経営したいとの事で、次の夢の実現に向けても、日々活動しているようです。

時間が空けば趣味の油絵もしているそうで、いつか明日香さんの個展も見られるかもと期待している私です。

今後のご活躍をお祈りしています。

(麻生祐三子)



農業者年金は 積立年金



安心して豊かな老後のため、
農業者年金に加入しましょう!

農業者年金加入条件

次の要件を満たす方はどなたでも加入できます。

- ① 60歳未満の方
- ② 年間60日以上農業に従事
(配偶者・後継者も可)
- ③ 国民年金第1号被保険者

編集後記

子牛価格の暴落が始まってから久しいと思い台帳を確認したら、令和4年の10月市場の頃からだった。随分長く感じていたが、2年あまり……。

コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻等の影響による消費の低迷で枝肉の在庫量が増加。ならば消費の拡大と思えば進まが、若いときのように箸が進まない。一人の消費量は大したことはない……。

ここは皆さんにお願いするしかない。皆さん、牛肉を食べてください、お願いします!!
朝地牛もよろしく!!

安藤大作

第32号編集委員

委員

- 麻生 正雄
- 後藤 祐三子
- 橋本 綾子
- 小野 みゆき
- 安藤 二作
- 三藤 大佑

農地に関するご相談

地域の農業委員、農地利用最適化推進委員または農業委員会事務局へ!
■豊後大野市農業委員会事務局 ☎ 直通 0974(22)1079